

アコヤグレーディング規格

グレード名称と定義

アコヤ製材品



一般事項

項目	規格
厚さ	公称寸法に対する不足は最大 1mm まで。アコヤは通常、公称寸法より 1mm 厚い。
幅	公称寸法に対する不足は最大 1mm まで。アコヤは通常、公称寸法より幅広で、その量は板幅が大きいほど増える。幅 100mm では 2mm 程度、幅 200mm では 5～8mm 程度の幅広となる。
長さ	公称寸法に対する不足は最大 20mm まで。
含水率	5% 未満

グレーディングは、製造・出荷された状態の表面のみに適用されます。その後さらに加工を施したもの、および施工後のものには適用されません。

表面の状態と寸法

アコヤには、荒材のまま出荷するものと、プレーナー加工して荒材より小さい寸法に仕上げたものがあります。仕上げ寸法は、荒材から取れるのと同じ最終製品を製造できるように設定されています。いずれも挽き寸法（呼び寸法）を基準として分類および販売されます。厚さ 25mm および 32mm のものは、片面がヒット・アンド・ミス（プレーナーが部分的にしか当たらず、鋸肌が残る面）で、これを裏面とし、もう片面はより平滑な、見え掛かりとなる表面です。裏面のヒット・アンド・ミス面には、加工工程に由来する変色がより多く残るのが一般的です。最終製品の製造にあたって、この表裏の向きを維持してください。

グレードに関する補足規定

表面に現れない内部欠点について：アコヤは天然素材から作られる製品です。木材には木ごと・板ごとの自然なばらつきがあり、そのため内部に欠点を含む場合があります。さらに、丸太を製材する工程や乾燥の工程で、目回り・割れ・干割れなどの欠点が生じることもあります。アコヤは表面を目視検査し、グレード規格に適合したものを製品としていますが、その後の加工の過程で内部の欠点が現れることがあります。内部欠点の有無は、グレーディングの対象としていません。

製造上の傷・欠点

製造工程に起因するわずかな傷などが生じている場合があります。これらは天然の欠点と同じ基準でグレーディングします。たとえば木端の欠けは、丸身の規定に照らして判定します。

基準外率

グレードから外れるものが全体の 5% 以内であれば、許容範囲とします。

表面加工に関する留意点

材色について

アセチル化処理により、変色や栈木痕（さんぎこん）が生じることがあり、その深さは **6mm に達する**場合があります。木材の個体差により、まれにこれをやや上回ることもあります。デッキなどの用途では通常、裏面を 1mm、表面側をそれより多く削り込むことで対処できます。不透明塗料（塗りつぶし塗装）を用いる場合は、通常、変色を削り取る必要はありません。

詳細は、Accoya.com に掲載の Accoya Wood Information Guide をご参照ください。



軽くプレーナー掛けしたもの



深くプレーナー掛けしたもの

製材品に見られる代表的な木材特性

特徴	写真
節	
入り皮・やにつぼ	
表面割れ：片面のみに生じ、断面を貫通していないもの	
貫通割れ：断面を貫通しているもの	
丸身：板の木端または材縁に残る、丸太の外周部。樹皮の色を帯びているのが一般的	

A1グレード

4面とも基本的に無欠点（クリア）で、以下を合計の許容範囲とします。

特徴	許容限度	
入り皮・やにつぼ	厚さ50mm未満の板	厚さ50～75mmの板
	3個まで、幅12mm・長さ50mmまで	6個まで、幅15mm・長さ100mmまで
木口割れその他の木口部の欠点	木口から200mm以内であれば、大きさの制限なく許容する。片方の木口のみ、または両木口の合計で200mmまで。	
節	厚さ50mm未満の板	厚さ50mm以上の板
	3個まで、径8mmまで	6個まで、径15mmまで
貫通割れ	短いもので、板幅の範囲内、最大200mmまで	
表面割れ	幅1mm・長さ250mmの割れの許容本数 ▪ 板幅150mm以下：3本 ▪ 板幅200mm：4本 ▪ 板幅250mm：5本	
表面仕上げ	鋸挽きのまま（荒材）で供給	
丸身	長さ250mm未満の場合は、深さの制限はない。長さが250mmを超える場合は、幅10mmまで。板の片側のみ許容する。	
狂い（そり・曲がり・ねじれ・幅そり）	表1～表4を参照	

各欠点の寸法は、合計寸法が許容個数分を超えない範囲で認める。

A2グレード 厚さ50mm未満

アコヤA2グレードには、表面（良い側の面）と裏面の区別があります。

厚さ50mm未満のA2材の基準		
特徴	許容限度	
入り皮・やにつぼ	良面と木端の合計	裏面と木端の合計
	4個まで、幅15mm・長さ100mmまで	6個まで、幅25mm・長さ200mmまで
木口割れその他の木口部の欠点	木口から200mm以内であれば、大きさの制限なく許容する。片方の木口のみ、または両木口の合計で200mmまで。	
節	良面と木端の合計	裏面と木端の合計
	4個まで、径25mmまで	6個まで、径40mmまで
貫通割れ	短いもので、板幅の範囲内、最大200mmまで	
表面割れ	幅1mm・長さ250mmの割れの許容本数 ▪ 板幅150mm以下：3本 ▪ 板幅200mm：4本 ▪ 板幅250mm：5本	
表面仕上げ	鋸挽きのまま（荒材）で供給	
丸身	長さ250mm未満の場合は、深さの制限はない。長さが250mmを超える場合は、深さ・幅とも10mmまで。板の片側のみ許容する。	
狂い（そり・曲がり・ねじれ・幅そり）	表1～表4を参照	

各欠点の寸法は、合計寸法が許容個数分を超えない範囲で認める。

A2グレード 厚さ50～75mm

アコヤA2グレードには、表面（良い側の面）と裏面の区別があります。

厚さ50～75mmのA2材の基準		
特徴	許容限度	
入り皮・やにつぼ	良面	裏面および木端
	6個まで、幅15mm・長さ100mmまで	6個まで、幅35mm・長さ200mmまで。 または1か所にまとめたものとして、 長さ500mmまで（大きさ制限なし）
木口割れその他の木口部の欠点	木口から200mm以内であれば、大きさの制限なく許容する。片方の木口のみ、または両木口の合計で200mmまで。	
節	良面	裏面および木端
	6個まで、径15mmまで	6個まで、径40mmまで。または1か所にまとめたものとして、長さ500mmまで（大きさの制限なし）
貫通割れ	短いもので、板幅の範囲内、最大200mmまで	
表面割れ	幅1mm・長さ250mmの割れの許容本数 - 板幅150mm以下：3本 - 板幅200mm：4本 - 板幅250mm：5本	
表面仕上げ	鋸挽きのまま（荒材）で供給	
丸身	長さ250mm未満の場合は、深さの制限はない。長さが250mmを超える場合は、深さ・幅とも12mmまで。板の片側のみ許容する。	
狂い（そり・曲がり・ねじれ・幅そり）	表1～表4を参照	

各欠点の寸法は、合計寸法が許容個数分を超えない範囲で認める。

Bグレード

特徴	許容限度
入り皮・やにつぼ	やにつぼの許容数に制限はない
木口割れその他の木口部の欠点	木口から300mm以内であれば、大きさの制限なく許容する。片方の木口のみ、または両木口の合計で300mmまで。
節	節の許容数に制限はない
貫通割れ	板幅あたり2本まで、最大300mmまで
表面割れ	割れの許容数に制限はない
表面仕上げ	鋸挽きのまま（荒材）で供給
丸身	長さ250mm未満の場合は、深さの制限はない。長さが250mmを超える場合は、深さ・幅とも25mmまで、または板厚の1/2まで。 運搬中に生じた損傷も、同じ丸身の限度内であれば許容する。
狂い（そり・曲がり・ねじれ・幅そり）	表1～表4の許容値の50%増しまで

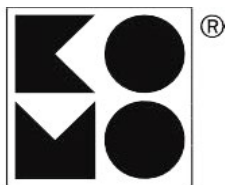
各欠点の寸法は、合計寸法が許容個数分を超えない範囲で認める。

フィンガージョイント材

特徴	許容限度
かねだし	少なくとも2面をかねだし（直角1か所）
落ち込み	不可
割れ・表面割れ	不可
変色	可
ラミナ長さ	250mm以上
節	フィンガージョイント付近では、生き節で径5mmまで
	1ブロックあたり、径15mmまでの節を2個まで。ただし、フィンガージョイントから節径の3倍以上離すこと
	節径の上限：板幅150mmでは15mm、板幅200mmでは20mm
割れを伴う節	不可
フィンガーの開き	不可
やにつぼ（材面）	不可
削り残し（粗面）	不可
不健全な節	不可
丸身	不可

寸法公差：厚さ $\pm 1\text{mm}$ 、幅 $-1\text{mm} / +3\text{mm}$ ；各欠点の寸法は、合計寸法が許容個数分を超えない範囲で認める。

注：アコヤのフィンガージョイント材は、オランダの KOMO 規格に基づいて製造され、塗装を施す建具（窓・ドア）用途での使用について認証を受けています。



Cert. no. 33058/07
BRL 0605 Modified Timber
Accoya® is suitable for in use
class 1, 2, 3 and 4 (EN 335-1)



Declare.

©Accsys Technologies 2025, Accsys Technologies is a trading name of Titan Wood Limited. Accoya® and the Trimarque Device are registered trademarks owned by Titan Wood Limited and may not be used or reproduced without written permission.

表1：反り（板そり）の許容値

長さ [m]	厚み [mm]					
	22&25	32	38	50	63	75
1.8	15	15	10	10	10	5
2.1	25	20	15	10	10	10
2.4	30	25	20	15	15	10
2.7	40	30	25	20	20	15
3.0	45	40	30	25	25	15
3.3	55	45	35	30	30	20
3.6	65	55	40	35	35	25
3.9	80	65	50	40	40	25
4.2	90	75	55	45	45	30
4.5	105	90	65	55	55	35
4.8	120	100	75	60	60	40

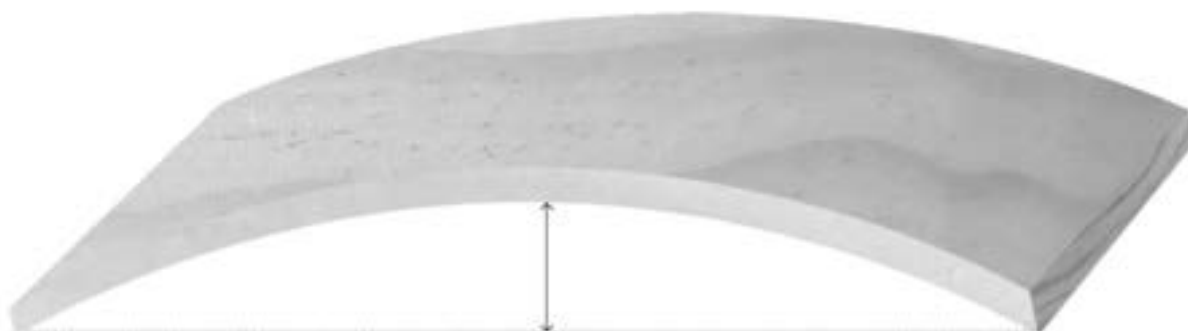


表2：曲がり（横そり）の許容値

長さ [m]	幅 [mm]					
	75	100	125	150	200	>200
1.8	5	4	3	3	2	2
2.1	10	5	5	4	3	2
2.4	10	10	5	5	4	3
2.7	15	10	10	5	5	4
3.0	15	10	10	10	5	5
3.3	20	15	10	10	5	5
3.6	25	15	15	10	10	5
3.9	25	20	15	15	10	10
4.2	30	25	20	15	10	10
4.5	35	25	20	20	15	10
4.8	40	30	25	20	15	10

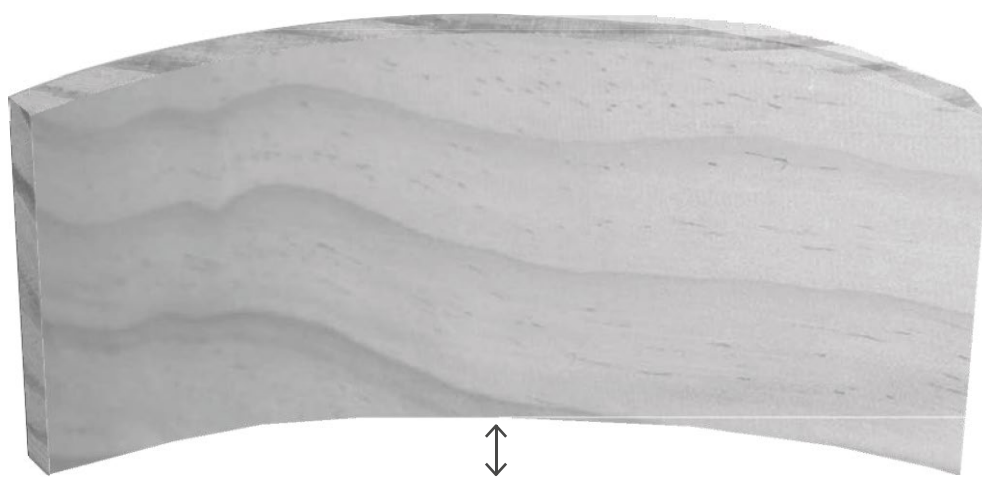


表3：ねじれの許容値（幅100mmあたり）

長さ [m]	厚み [mm]					
	22 & 25	32	38	50	63	75
1.8	10	10	5	5	5	3
2.4	10	10	10	5	5	4
3.0	15	15	10	10	10	5
3.6	20	15	10	10	10	5
4.2	20	20	15	10	10	5
4.8	25	20	15	10	10	10

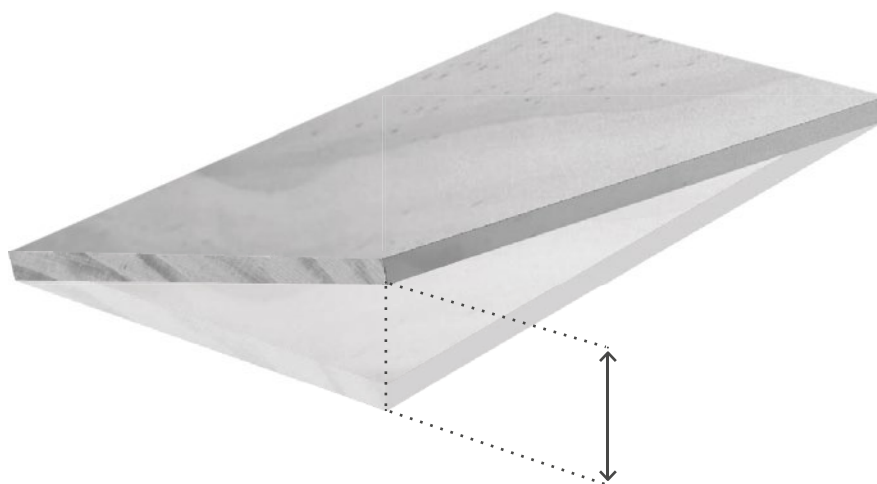


表4：幅そりの許容値

幅 [mm]	許容する幅そり [mm]
75	1
100	1
125	2
150	2
200	3
225	4
250	5
300	6

